

# 【第73回全日本大学バスケットボール選手権大会 取材・撮影規定】

(一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟)

## 【撮影に関する申し合わせ(共通)】

- 1 立入禁止場所・土足禁止の厳守など、会場の利用規則に従って行動して下さい。
- 2 本連盟が不適切と判断した行為に対しては、その都度学生委員の指示に従って下さい。
- 3 公序良俗に反する内容の撮影を行っている(又は、そう疑われる行動をとっている)際は、撮影の中断を要求します。再度の注意に従わない場合は、会場から退出させていただきます。
- 4 フラッシュを用いた撮影は禁止とします。
- 5 他のお客様の観戦の妨げとなる記念撮影、出場選手の妨げとなる行為(フロアレベル、選手更衣室、選手控え室等へ立ち入った記念撮影)は禁止します。
- 6 試合進行を妨げたり他の方の迷惑となるような、取材・撮影およびその他の行為を禁止します。
- 7 撮影の際は、試合進行の妨げにならないよう、コート・選手との距離を保つよう注意し、審判員・学生委員の指示に従って下さい。また、フラッシュを用いた撮影は禁止します。
- 8 既に撮影した映像の提示を求める場合があります。その中に明らかに公序良俗に反する映像がある場合は、その場で映像の消去を要求したり、フィルム(メディア)を本連盟で預かり、内容確認後、対応を協議させて頂いたりすることがあります。
- 9 取材、撮影の際、ボールあるいは選手との接触など、不慮の事故が発生した場合は、怪我に対する応急処置を行います。カメラの破損などの物品損害、人的被害等についての補償には、選手・チーム・本連盟、審判のいずれも応じません。
- 10 SNSでのライブ配信は禁止します。
- 11 当規定に従って頂けない方は、取材・撮影許可を取り消し、今後、当連盟主催大会での取材・撮影をお断りします。
- 12 当規定に従って頂けない方は、当連盟主催大会への入場をお断りします。

## 【報道関係者の撮影に関する申し合わせ】

- 1 「スポーツ報道」を目的とした取材・撮影についてのみ、受け付けます。  
それ以外の目的で取材や撮影には一切応じません。
- 2 取材申請が出来るのは、次の方です。
  - ・運動記者クラブに所属する記者
  - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員
  - ・雑誌、週刊誌の発行元の社員または専属の記者
  - ・本連盟加盟大学に所属する「大学新聞」や「大学WEB」に記事を掲載する目的の記者(同一団体名での申請者数5人(記者とカメラマンの合算)を上限とし、当日申請については事前申請者が5人に達してない場合でも、当日申請は一切受け付けないこととする。)
- 3 撮影申請が出来るのは、次の方です。
  - ・運動記者クラブに所属する記者及び写真記者協会に所属するカメラマン
  - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員又は専属のカメラマン
  - ・本連盟加盟大学に所属する「大学新聞」や「大学WEB」の写真に掲載する目的で撮影するカメラマン(同一団体名での申請者数5人(記者とカメラマンの合算)を上限とし、当日申請については事前申請者が5人に達してない場合でも、当日申請は一切受け付けないこととする。)
  - ・出場するチームが当該試合より事前に本連盟に申請書を提出し、本連盟が受理したカメラマン(尚、当該試合以外の試合を会場フロアレベルで撮影することは出来ない。)
  - ・本連盟の広報活動・プログラム作成等のために本連盟が依頼したカメラマン
- 4 インターネットメディア(携帯サイトを含む)単体での取材・撮影申請は原則として受け付けません。
- 5 映像のSNS、HP等の掲載は1試合につき原則3分以内とします。  
同試合を複数回に分けて投稿する際も、動画掲載時間は全ての投稿を合わせ3分以内とします。
- 6 当日申請及び人数追加、変更は原則認めません。
- 7 大会期間中、監督や選手へのインタビュー・取材を行う際は、学生委員を介して下さい。チーム関係者への直接交渉は控えて下さい。
- 8 取材・撮影エリアを厳守し、学生委員の指示に従って下さい。観客席など、取材・撮影エリア外での取材・撮影は原則として禁止しています。又、観客の視野を妨げる位置での取材・撮影は出来ません。
- 9 既に撮影した映像の提示を求める場合があります。その中に明らかに「スポーツ報道」目的以外の映像がある場合は、その場で映像の消去を要求したり、フィルム(メディア)を本連盟で預かり、内容確認後、対応を協議させて頂いたりすることがあります。
- 10 取材の結果や映像等を、申請書に記載した媒体以外への掲載を禁止します。報道以外の目的や個人ホームページ、ブログ等に2次利用しないようにお願いします。2次利用が発覚した場合、直ちに削除を求めます。再度の注意に従わない場合は、会場から退出させていただきます。
- 11 一団体における報道関係者の入場者数に制限を設ける可能性があります。
- 12 チーム関係者(部員・保護者)のスカウティングを目的とした撮影と記念撮影については、別に定めます。
- 13 一般観客のスポーツ観戦の記念撮影については、別に定めます。

### 【チーム関係者(チームスタッフ)の撮影に関する申し合わせ】

- 1 チームスタッフによるスカウティングを目的とした撮影については、これを認めます。
- 2 登録したチームの代表者は、事前に「チームプレスADカード申請フォーム」にて登録を行って下さい。
- 3 大会当日、報道受付にて、登録したチームの代表者(部員)が申請し、「チームプレスADカード」を受け取って下さい。
- 4 撮影中、チーム関係者であることの証明を求められることがありますのでご了承下さい。
- 5 映像のSNS、HP等の掲載は1試合につき原則3分以内とします。  
同試合を複数回に分けて投稿する際も、動画掲載時間は全ての投稿を合わせ3分以内とします。
- 6 チームプレスADカード所有者は指定されたエリア内でのみ撮影可能です。  
その他の場所での撮影はご遠慮下さい。
- 7 当該チームの試合の際、各チーム1名のみ「チームカメラマン」として報道関係者と同様のエリアで撮影が可能となります。
- 8 「チームカメラマン」は、「チームプレスADカード」を首から下げて撮影を行って下さい。
- 9 「チームプレスADカード」は、撮影終了後、必ず代表者が一括して返却して下さい。

### 【チーム関係者(選手保護者)の撮影に関する申し合わせ】

- 1 保護者の方によるご子息、ご息女の所属する大学の鑑賞目的の動画撮影については、これを認めます。
- 2 動画撮影を希望される方は、事前に撮影申請書に必要事項を記入の上、要項に記載されている連絡先までお送り下さい。
- 3 大会当日、報道受付にて、「チームプレスADカード」を受け取って下さい。
- 4 チームプレスADカード所有者はスカウティングエリア内でのみ撮影可能です。  
その他の場所での撮影はご遠慮下さい。
- 5 試合終了後は、報道受付に「チームプレスADカード」をご返却下さい。
- 6 撮影した映像をSNSに掲載することは禁止します。

### 【一般のお客様の撮影に関する申し合わせ】

- 1 撮影は観客席で行って下さい。通路等で立ち止まっていたの撮影は禁止します。
- 2 男子の試合での写真撮影(一眼レフカメラ等の高画素カメラを含む)については、これを認めます。
- 3 高画素カメラを用いた女子の試合での写真撮影については、禁止します。
- 4 一切の動画撮影(ビデオカメラ等高画素カメラを含む)は禁止します。
- 5 周囲の観戦の妨げになる大きな機材(望遠レンズ、三脚など)を使用している写真撮影は禁止します。
- 6 高画素カメラによる写真撮影を希望される方は、事前に撮影申請書に必要事項を記入の上、要項に記載されている連絡先までお送り下さい。
- 7 撮影した写真をTwitter、Facebook、Instagram等のソーシャルネットワーキングサービス(SNS)に掲載しても構いません。ただし、映像画像等の不正な掲載、転売、悪用等が発覚した場合は、直ちに消去して頂き、次回からの入場をお断り致します。
- 8 万が一、「スポーツ観戦」の記念撮影以外の目的で静止画を撮影されていることを確認した場合、速やかに撮影を終了して頂きます。再度の注意に従わない場合は、会場から退出して頂きます。その際、入場料の返金には応じません。